

尼崎 21世紀森づくり SDGs 推進ガイドブック (案)

— 目 次 —

はじめに	1
尼崎21世紀の森構想について	1
尼崎21世紀の森づくりにおけるSDGsについて	2
企業による尼崎21世紀の森づくりのSDGsの取組事例	6
尼崎21世紀の森づくりへの参画方法	22
お問い合わせ先・施設案内	25

はじめに

尼崎 21 世紀の森構想では、経済・環境・社会に対応した国際社会共通の目標である SDGs (Sustainable Development Goals :「持続可能な開発目標」) をテーマとし、企業活動と尼崎 21 世紀の森づくり活動をつなげ、尼崎 21 世紀の森構想を協働で推進する取り組みを進めています。

本ガイドブックは、尼崎 21 世紀の森構想エリアにおいて、企業が SDGs を活用した事業や活動を進めていくためのきっかけや、その手法を紹介するとともに、SDGs を活用した尼崎 21 世紀の森づくりの推進について解説しています。

このガイドブックを、企業のみなさまの SDGs の取り組みにぜひお役立ていただければと願っています。

尼崎 21 世紀の森構想について

尼崎臨海地域を魅力と活力あるまちに再生するため、人々の暮らしにゆとりとうるおいをもたらす水と緑豊かな自然環境の創出による環境共生型のまちづくりをめざして、兵庫県では「尼崎 21 世紀の森構想」を平成 14 年 3 月に策定しました。

この構想策定後、この構想に賛同する多くの主体が中心となって森づくり（まちづくり）に取り組んだことにより、工場等の遊休地は減少しましたが、引き続き貴重な資源である運河や工場の景観など特徴を活かした取組を県民・企業等の参画と協働により進めています。

そして、「尼崎 21 世紀の森構想」の理念を具体化するため策定された「尼崎 21 世紀の森づくり行動計画(改訂版) 平成 29 年 3 月」では、「環境の回復・創造、美しい風景の創出」「活力ある都市の再生」「既存産業の育成・高度化と新産業の創造」「多様な主体による推進」の 4 つの取組方針のもと、尼崎臨海地域の「環境改善」と「都市再生」に取り組むことが示されています。

なお、尼崎臨海地域（1,000ha）を魅力と活力ある地域に再生するために行う緑の回復、創造と水環境の改善による環境共生型のまちづくりを「尼崎 21 世紀の森づくり」と呼んでいます。



尼崎21世紀の森づくりにおけるSDGsについて

(1) SDGsとは(外務省ホームページより抜粋)

SDGs(Sustainable Development Goals:「持続可能な開発目標」)は、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

■これからの企業に必要なこと(環境省ホームページより抜粋)

企業が将来に渡って継続し、より発展していくために必要となるのが、長期的な視点で社会のニーズを重視した経営と事業展開です。そこで、今、ビジネスの世界では、経営リスクを回避するとともに、新たなビジネスチャンスを獲得して持続可能性を追求するためのツールとして、SDGsの活用が注目を集めています。

<SDGsの活用によって広がる可能性>

○企業イメージの向上

多くの人に「この会社は信用できる」、「この会社で働いてみたい」という印象を与える、企業にとってプラスの効果をもたらします。

○社会の課題への対応

SDGsには社会が抱えている様々な課題が網羅されていて、これらの課題への対応は、経営リスクの回避とともに社会への貢献や地域での信頼獲得にもつながります。

○生存戦略になる

SDGsへの対応がビジネスにおける取引条件において有利に働く可能性もあり(ESG投資※)、持続可能な経営を行う戦略として活用できます。

※ESG投資は、従来の財務情報だけでなく、環境(Environment)・社会(Social)・ガバナンス(Governance)要素も考慮した投資のことを指します。特に、年金基金など大きな資産を超長期で運用する機関投資家を中心に、企業経営のサステナビリティを評価するという概念が普及し、気候変動などを念頭においた長期的なリスクマネジメントや、企業の新たな収益創出の機会(オポチュニティ)を評価するベンチマークとして、国連持続可能な開発目標(SDGs)と合わせて注目されています。(経済産業省ホームページより抜粋)

○新たな事業機会の創出

取組をきっかけに、地域との連携、新しい取引先や事業パートナーの獲得、新たな事業の創出など、イノベーションやパートナーシップを生むことにつながります。

■SDGsの取組に対する顕彰

国が設置したSDGs推進本部会議では、SDGsの達成に資する優れた取組を行う企業・団体等を表彰する制度「ジャパンSDGsアワード」を創設しています。

【表彰例】(第4回)特別賞「SDGsパートナーシップ賞」受賞

「SDGsトレイン 未来のゆめ・まち号」／阪急阪神ホールディングス株式会社

関連するSDGsの目標



最新の省エネ車両
実質100%再生エネルギーで運行



国・自治体・市民団体・企業等50を超える団体と協働し、車両の外観のラッピングに加え、SDGsの解説や各主体の取組を紹介する車内ポスターを掲出

(2) 尼崎21世紀の森づくりにおけるSDGsについて

尼崎臨海地域の「環境改善」と「都市再生」に取り組んでいる「尼崎21世紀の森づくり」では、緑化や環境学習、自然体験など様々な森づくり活動に取り組むことがSDGsの推進につながります。

本ガイドブックは、企業・事業者のみなさまに尼崎21世紀の森づくりでのSDGsの取組みをご紹介させていただき、森づくり活動に参画して頂くことで、みなさまの企業活動におけるSDGsへの取り組みの一助になることを目的としています。

ここでは、無理をせず、負担にならず、楽しく継続的に取り組んでいくことめざし、様々な取り組み事例や、活動を始めるにあたってのサポートなどについて紹介しています。

そして、みなさまと共に公園や運河などの施設でSDGs参画の裾野を広げていくことで、「尼崎21世紀の森づくり」を森構想エリア全体(1,000ha)に広げていきたいと考えています。

— 尼崎21世紀の森づくりにおけるSDGs推進のサポート等 —

尼崎21世紀の森づくりにおけるSDGsの推進にあたっては、以下のサポート等が受けられます。また今後、より多くの企業の参画により尼崎21世紀の森づくりを推進してもらえるよう上記以外にも、尼崎21世紀の森づくりにおけるSDGs顕彰制度の創設やパートナーシップの構築などのしくみづくりについて検討しています。



使用料等の免除

県、尼崎市、施設管理者と協働で尼崎21世紀の森づくりに取り組むことで、構想エリア内の施設の使用料等が免除されます。



広報・PR

参画企業の取組記事を、ホームページやガイドブックで、紹介させていただきます。また、ご協力いただいたイベント等においても、企業名を紹介いたします。



ボランティア団体等とのマッチング

企業の取組みに賛同し、協働していただけるボランティア団体等とのマッチングについてご相談ください。



取組みに関する相談

何から始めたらいいのかわからない、どこで取組みができるのかなど、気軽にご相談ください。

サポートの事例（p.4~5）もご覧ください ➡

■ サポートの事例 「あまがさきモリンピック」でのイベントスポンサー

【関連する SDGs の目標】



【取組企業名】 日本山村硝子株式会社

【取組内容】 イベントへの協賛

尼崎の森中央緑地で実施される、市民、企業等の協働による運動会イベント「あまがさきモリンピック」に、競技スポンサーとして参画。

〔企業の取組み〕

- ・競技スポンサーとして賞品を提供
- ・スポンサー競技のプレゼンターとして参加

【サポート等】



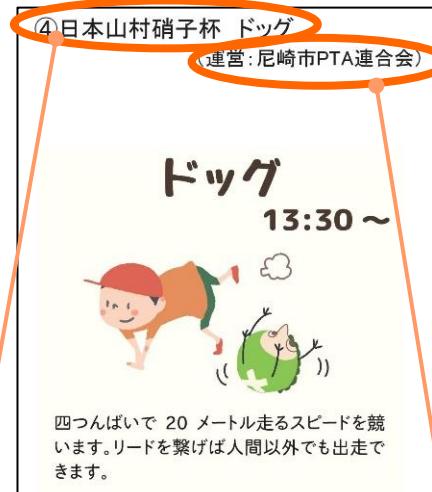
表彰式のプレゼンターとして参加



表彰式で自社製品を PR



イベント時の施設使用料が免除



企業名が入った競技名を、看板やチラシ、ホームページで紹介



SDGs の取組として県や尼崎市で紹介



ボランティア(尼崎市PTA連合会)による競技運営

■ サポートの事例 企業主催の植樹イベント「あましん植樹祭」

【関連する SDGs の目標】



【取組企業名】尼崎信用金庫

【取組内容】植樹イベントの開催

尼崎の森中央緑地の参画型の森づくり活動（エリア設定）として、顧客を対象とした植樹イベントを開催。

〔企業の取組み〕

- ・植樹イベントを開催
- ・植樹を指導できる若手社員の育成
- ・「苗木の里親」がセットになった定額積立定期預金プランを実施

【サポート等】



使用料等の免除



広報・PR



ボランティア団体等とのマッチング



森づくり活動の場の提供(占用料免除)



イベント時の施設使用料が免除



ボランティア(アマフォレストの会)による
植樹指導のサポート



ボランティア
(アマフォレスト
の会)による
社員への植
樹体験講座



郷土種苗の支給

若手社員の育成

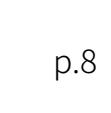
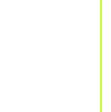
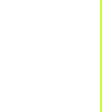
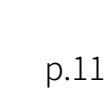
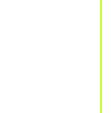
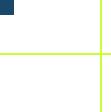
苗木の里親になれる
定額積立預金



SDGs の取組として県や尼崎市で紹介

企業による尼崎21世紀の森づくりのSDGsの取組事例

企業が実施されている、尼崎21世紀の森づくりでのSDGsの取組事例を紹介します。

取組名（企業名）	関連するSDGsの目標	掲載ページ
ガラスびんの3R体験学習 (日本山村硝子株式会社)	    	p.8
あましん植樹祭 (尼崎信用金庫)	   	p.9
『尼みつ』の取り組み（養蜂） (尼崎鉄工団地協同組合)	   	p.10
J食堂（子ども食堂ネットワーク） (一般社団法人尼崎青年会議所)	    	p.11
キャナルフライデー (武庫川渡船)	   	p.12
地域の美化清掃 (日本製鉄株式会社ほか緑も水辺も育む賞受賞企業)	   	p.13
みんなでそだてるぼうけんの森 (コープ活動の森づくり) (生活協同組合コープこうべ)	   	p.14
(予定)尼崎の21世紀の森づくりをSNSで情報発信 (阪神電気鉄道株式会社)	   	p.15
(予定)尼崎の森中央緑地での企業の運動会 (森構想エリア内企業)	  	p.16
(予定)尼崎の森中央緑地での商店街イベント「押しチャリンピック」 (三和本通商店街振興組合)	   	p.17

取組名（企業名）	関連する SDGs の目標	掲載ページ
あまがさきモリンピック (日本山村硝子株式会社、尼崎鉄工団地協同組合、タカオカチヨコレート、若本製作所、生活協同組合コープこうべ、居酒屋『万』など)		p.18
苗木の里親 (尼崎信用金庫、株式会社香山組、メツク株式会社、日本山村硝子株式会社、株式会社クボタ、日本製鉄株式会社、阪神高速道路株式会社など)		p.19
あまがさき SDGs パートナー (尼崎鉄工団地協同組合など)		p.20
あま咲きコイン (森構想エリア内のあま咲きコイン加盟店)		p.21

— 取組事例 —

ガラスびんの3R体験学習

日本山村硝子株式会社

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組

環境の回復・創造、美しい風景の創出
既存産業の育成・高度化と新産業の創造

■取組のきっかけ・背景

1914 年の創業以来、“循環型社会の実現に貢献する”という精神を重視しながら、自然界にある原料を使用するガラスびん製造を事業の柱としています。

廃棄物を出さないように既存のガラスびんを新しいガラスびんの原料にするリサイクル、びんを洗って何度もくりかえし使用するリユース、ガラスびんの軽量化によって原料・エネルギーの削減をはかるリデュースの取り組み（3R）を通じて、持続可能な社会への理解を深めてもらう体験型の環境学習を実施したことが取り組みのきっかけです。

■取組内容

廃棄物を出さずに使うことのできる環境に優しい容器であるガラスびんの 3R（リデュース、リユース、リサイクル）を伝える体験型の環境学習を尼崎の森中央緑地で実施しています。



親子で参加できる体験学習
(エコキッズメッセ)

びんの工作を楽しめる
(グリーンフェスタ)

3R を伝えるパネル

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進

に向けて

- 企業が取り組む SDGs は身の丈にあったもので良いと考えます。
- 無理をしないことが、尼崎に 21 世紀の森づくり独自の SDGs の視点につながると考えます。

■企業情報

日本山村硝子株式会社

関西本社

〒660-8580 尼崎市西向島町 15-1

TEL: 06-4300-6000

FAX: 06-4300-6381

URL: <https://www.yamamura.co.jp/>



— 取組事例 —

あましん植樹祭

尼崎信用金庫

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組 環境の回復・創造、美しい風景の創出

■取組のきっかけ・背景

「地域社会への貢献」を経営の基本方針に掲げ、地域経済の活性化と持続的発展を第一義に考えた事業活動を展開しています。

これまで力を注いできたコンサルティング機能の発揮、地域貢献活動、環境保全活動をさらに発展させ、地域やお取引先の皆さまと手を携え、「あましん緑のプロジェクト」や「あましんグリーンプレミアム」などさまざまな環境活動に積極的に取組んでいます。

■取組内容

尼崎の森中央緑地において、定額積立定期預金「どんぐりの木」に加入され「苗木の里親」として 2 年間手塩にかけて苗木を育てていただいた皆さまをはじめ、公募で集まっていた皆さまといっしょに、「あましん活動の森」に植樹を行いました。



あましん植樹祭ステージ



社員研修により植樹の技術
を習得



顧客とともに森を育てるイベント

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進 に向けて

- 企業が取り組む SDGs を継続していくためには、取組が負担とならないように楽しく取り組むことが必要と考えます。
- 緑化に限定せず、本業で SDGs の取組を進めることで SDGs は広がると考えます。

■企業情報

尼崎信用金庫

本店

〒660-0862 尼崎市開明町 3-30

TEL: 06-6412-5454

FAX: 06-6413-9423

URL:<https://www.amashin.co.jp/guidance/outline.html>



— 取組事例 —

『尼みつ』の取り組み（養蜂）

尼崎鉄工団地協同組合

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組

環境の回復・創造、美しい風景の創出 活力ある都市の再生

■取組のきっかけ・背景

安らぎのある職場環境の確保するため、中小規模の工場団地でも出来る緑づくりのモデルとなるよう、平成 15 年 3 月から『尼崎 21 世紀の森構想』と連携し、小さなすき間を見つけ、手軽に安価に可能な限り緑化する「すき間緑化」を行っています。そして平成 22 年 4 月から、「緑化から緑花」を目指し、当団地敷地内で養蜂を開始したことが SDGs に取り組むきっかけです。

■取組内容

平成 22 年度に養蜂事業を開始して 10 年が経過しました。そこで、養蜂事業を森構想エリア内でさらに展開し、事業を継承するため、令和 2 年度より森構想の拠点施設である「尼崎の森中央緑地」で養蜂事業を開始しました。



団地内建物の屋上での
養蜂事業



尼崎の森中央緑地での
養蜂事業



採取した蜜は
『尼みつ』として提供

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進

に向けて

- ・養蜂事業の継続による尼崎南部臨海部の“イメージアップ”に貢献したいと考えています。
- ・「すき間緑化」や「グラスパーキング」を推進し、団地内に安らぎのある空間を創造するとともにヒートアイランド現象の緩和に貢献します。

■企業情報

尼崎鉄工団地協同組合



〒660-0843 尼崎市東海岸町 1-63

TEL: 06-6409-1451

FAX: 06-6409-1454

[URL: https://www.amateko.org/about.html](https://www.amateko.org/about.html)



— 取組事例 —

J 食堂（子ども食堂ネットワーク）

一般社団法人尼崎青年会議所

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組

環境の回復・創造、美しい風景の創出

活力ある都市の再生

多様な主体による推進

■取組のきっかけ・背景

尼崎産の魚をより多くの人に知って欲しいという思いと、尼崎産の魚を使って地域の課題解決に結びつけたいと考えたことが取り組みのきっかけです。

■取組内容

『J 食堂』～尼崎産の魚を届ける～は、武庫川一文字で釣った魚を無償で子ども食堂に提供する取組です。フィッシュシェアリングという考えのもと、武庫川一文字で釣られた魚を無駄にしないよう、子ども食堂に魚を提供しています。イベントでは釣れた魚でフィッシュバーガーを作り、子ども食堂に 80 食、尼崎市立魚釣り公園 B B Q スペースにて 120 食を配布しました。



尼崎産の魚の提供を増やすことがねらい



市内の子ども食堂のネットワークを広げる予定

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進に向けて

- ・武庫川渡船を中心に活動を継続し、市内各地の子ども食堂へ、尼崎産の魚の提供を広げる予定です。

■企業情報

一般社団法人

尼崎青年会議所



〒660-0881 尼崎市昭和通 3 丁目 96 番地 尼崎商工会議所ビル 5F

TEL: 06-6413-0136

FAX: 06-6413-0720

URL: <http://amagasakijc.org/>



— 取組事例 —

キャナルフライデー

武庫川渡船

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組

**活力ある都市の再生
既存産業の育成・高度化と新産業の創造**

■取組のきっかけ・背景

キャナルフライデーは尼崎の運河の魅力を伝えるため、臨海地域で働く人などが仕事帰りに楽しめるよう、運河の遊びを考える社会実験です。

遊覧船により運河を巡ることや尼崎産の魚を調理・提供することで、臨海地域の魅力を再発見し、まちの活性化につなげたいと考えています。

■取組内容

キャナルフライデーの開催日は、遊覧船で運河を巡り、運河や工場の風景を楽しめます。また、尼崎産の新鮮な魚とさつまいもをフリットした「フィッシュ&チップス」の提供を行っています。

なお、尼崎産の魚を市内の方にも食べて頂こうと、阪神出屋敷駅前商業施設にアンテナショップをOPENしています。



遊覧船から眺める魅力ある運河や工場の景観

尼崎産の魚を提供する
アンテナショップ

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進

に向けて

- 運河や尼崎市立魚釣り公園を中心に活動を継続し、構想エリアや尼崎市内に活動や人のつながりを広げていく予定です。

■企業情報

武庫川渡船



本店

〒660-0087 尼崎市平左衛門町 66

TEL: 06-6430-6519

[URL: http://www.amagyo.com/](http://www.amagyo.com/)



— 取組事例 —

地域の美化清掃

日本製鉄株式会社ほか緑も水辺も育む賞受賞企業

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組

環境の回復・創造、美しい風景の創出

活力ある都市の再生

既存産業の育成・高度化と新産業の創造

■取組のきっかけ・背景

兵庫県は尼崎 21 世紀の森づくり構想に掲げる「森と水と人が共生する環境創造のまちづくり」に賛同し、以下のいずれかの活動に取り組む企業・団体等に感謝状を贈呈することにより、森構想の推進への機運醸成を図るための取り組みを進めています。

■取組内容

- ① 構想区域内（国道 43 号以南）の緑化活動（緑化率の向上、積極的な植替え等）
- ② 道路及び運河沿いの緑地等公共空間の除草及びせん定（年 1 回程度）
- ③ 道路及び運河沿いの公共空間の清掃活動（月 1 回程度）

※いずれも 3 年程度継続していることが条件



尼崎 21 世紀の森づくりで緑化した箇所を従業員が美化・清掃

○受賞団体一覧

【令和 3 年度】

- ・尼崎金属工業株式会社
- ・大阪富士工業株式会社
- ・鴻池運輸株式会社

【令和 2 年度】

- ・アマティ株式会社
- ・株式会社クボタ
阪神工場 尼崎事業所
- ・新泉精機株式会社
- ・阪神鋼材株式会社
- ・日本製鉄株式会社
技術開発本部 関尼職場

【令和元年度】

- ・日油株式会社 尼崎工場
- ・日鉄リユーションズ 株式会社 尼崎システムセンター
- ・日鉄テックスエンジ 株式会社 関西支店
- ・株式会社フェローテックセラミックス 関西工場

【平成 30 年度】

- ・日鉄住金テクノロジ - 株式会社 阪神事業所
- ・日本鍛工株式会社
- ・株式会社ハーモニックス 尼崎工場
- ・株式会社濱本ジエネラルコ-ボレーション 鋼管支社
- ・阪神金属興業株式会社 尼崎事業所
- ・古河物流株式会社 関西物流センター

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進 に向けて

- ・地元住民と企業が参加する尼崎臨海地域の美化清掃活動として定着するよう、継続的に企業に対して緑も水辺も育む賞の説明会に加え、尼崎 21 世紀の森づくりにおける SDGs の説明会を開催することを検討しています。

■問い合わせ先

兵庫県阪神南県民センター

尼崎 21 世紀プロジェクト推進室

〒660-8588 尼崎市東難波町 5-21-8

TEL: 06-6105-4433

FAX: 06-6481-8251

E メール: ama21@pref.hyogo.lg.jp

— 取組事例 —

みんなでそだてるぼうけんの森（コープ活動の森づくり）

生活協同組合コープこうべ

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組

**環境の回復・創造、美しい風景の創出
多様な主体による推進**

■取組のきっかけ・背景

生活協同組合コープこうべ第 1 地区では、NPO 法人あまがさき環境オープンカレッジと協働で 2018 年 4 月から「コープ活動の森づくり」を進めています。「ターゲット 2030」と SDGs との関連性の整理を行い、目標達成に向けた取り組みの具体化を進めています。

■取組内容

環境保護や自然に興味・関心のある組合員グループが、コープサークルを結成し、2 か月に一度、地域の組合員のみなさんと一緒に草刈りや間伐などの森の手入れを行っています。



「コープサークル」を結成し、2 か月単位で草刈りや間伐を実施

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進 に向けて

- 親子で楽しめるさまざまな企画に取り組んでいます。環境だけでなく自然に興味のある方やご家族で参加や 1 回のみの参加など幅広く参加できる機会を設けることが大切であると考えています。

■企業情報

生活協同組合コープこうべ



〒658-8555 神戸市東灘区住吉本町 1-3-19

TEL: 0120-44-3100



URL:<https://www.kobe.coop.or.jp/about/organization/info.php>

— 取組事例 —

(予定) 尼崎の21世紀の森づくりをSNSで情報発信

阪神電気鉄道株式会社

■関連するSDGsの目標



■関連する尼崎21世紀の森行動計画の取組 多様な主体による推進

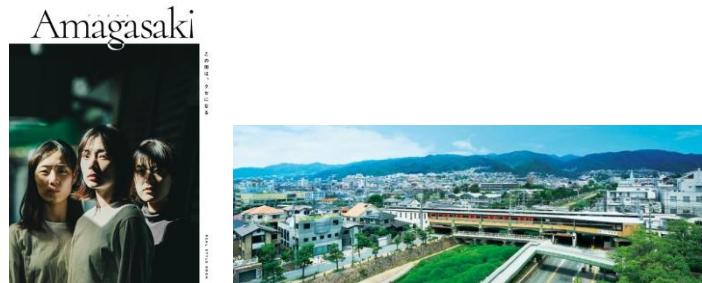
■取組のきっかけ・背景

社会貢献活動を2009年より推進しており、関わる地域において、「未来にわたり住みたいまち」をつくることを目指していました。

また、事業自体がSDGsの取組を進めており、住民のアクセスの向上や二酸化炭素排出量の削減に寄与することや、国・自治体・市民団体・企業等50を超える団体と協働し、車両の外観をラッピングする「SDGsトレイン」の事業に取り組んでいます。

■取組内容

尼崎21世紀の森構想に関わる主要なイベント・情報について、当社のツイッターなどのSNSで情報発信の協力を買う予定です。



臨海地域の情報を発信するイメージ

■尼崎21世紀の森におけるSDGsの推進 に向けて

- ・尼崎21世紀の森づくり協議会で協議した内容等を踏まえ、臨海地域を含む当社沿線での活動実施について検討を進めます。

■企業情報

阪神電気鉄道株式会社



本社

〒553-8553 大阪市福島区海老江1-1-24



URL:<https://www.hanshin.co.jp/company/about/>

— 取組事例 —

(予定) 尼崎の森中央緑地での企業の運動会

森構想エリア内企業

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組

活力ある都市の再生

既存産業の育成・高度化と新産業の創造

■取組のきっかけ・背景

尼崎 21 世紀の森づくり行動計画策定後 10 年を経過した際、既存産業の育成・高度化と新産業の創造の取組は、工場緑化等に一定の進展があったものの、具体的な活動に結びついていない項目等があったため、尼崎の森中央緑地を工場等で働く人々の交流の場として活用し、産業振興や地域の活力再生につなげるための新しい取組として尼崎 21 世紀の森づくり行動計画改訂版において項目の見直しを検討したことがきっかけです。

■取組内容

尼崎の森中央緑地の大芝生広場を活用し、「玉入れ」や「綱引き」など各種運動会競技を行います。

従業員の家族もいっしょに競技を楽しめることや大芝生広場でのんびり過ごすことができる運動会です。



企業の運動会のイメージ

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進

に向けて

- 工場・事業所で働く人々が、憩いとやすらぎを感じ、快適に働く交流の場づくりを通じて、産業振興や地域の活力再生に取組みます。

■問い合わせ先

尼崎の森中央緑地パークセンター

〒660-0096 尼崎市扇町 33-4

TEL：06-6412-1900

FAX：06-6412-0500

— 取組事例 —

(予定) 尼崎の森中央緑地での商店街イベント「押しチャリンピック」

三和本通商店街振興組合

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組

**活力ある都市の再生
多様な主体による推進**

■取組のきっかけ・背景

マスコミに本商店街利用者の自転車マナーの悪さを報道されたことから、安全で楽しく買い物ができる商店街の取組として始めました。

高齢者や子ども、また観光客を対象に、500mある商店街を休憩しながらゆったりと買い物ができるよう、『押しチャリンピック』以外にも商店街へのウォーターサーバーの設置や、学生とのコラボレーションによる DIY 休憩スペースの設置に取り組んでいます。

■取組内容

『押しチャリンピック』は、商店街に訪れるための交通手段として自転車を推奨していますが、商店街で買い物をする際は自転車から降り、押して買い物をしてもらうことで、多くの高齢者や子育て世代の親子が安心して商店街を利用できるよう PR するイベントです。臨海地域で実施される様々なイベントとの連携が可能です。



安全に商店街を通行することを目的とした「押しチャリンピック」



高齢者、子育て世代に商店街に来てもらうための休憩スペースの提供(大学生との協働企画)

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進に向けて

- ・ 大学生とのコラボレーションによる商店街の活性化の取組のように、地域外の人とつながりをもつことで新しい取組が展開できると考えます。

■企業情報

三和本通商店街
振興組合



〒660-0883 尼崎市神田北通 6-153
TEL: 06-6411-6990

— 取組事例 —

あまがさきモリンピック（森の運動会）

日本山村硝子株式会社、尼崎鉄工団地協同組合、タカオカチヨコレート、若本製作所、生活協同組合コープこうべ、居酒屋『万』など

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組

環境の回復・創造、美しい風景の創出

活力ある都市の再生

既存産業の育成・高度化と新産業の創造

多様な主体による推進

■取組のきっかけ・背景

尼崎中央緑地では郷土種だけでつくる生物多様性の森づくりに取り組んでいます。あまがさきモリンピックは、100 年かけて進めるこの壮大なプロジェクトを、レクリエーションを通じてもっと広く知っていただこうと企画したユニークな運動会です。

■取組内容

尼崎の森中央緑地で発生する間伐材を背負って競争するプログラム「ニノミヤ」など、生物多様性の森づくりのテーマにちなんだ個性的な種目で競技を行う運動会です。企業は競技スポンサーとして、自社のノベルティグッズによる賞品の提供や、表彰式のプレゼンターとして参加して頂いています。



間伐材を背負って競争する競技「ニノミヤ」

スポンサー企業として競技参加者の賞品を提供
(タカオカチヨコレート)

プレゼンターとして自社製品の特長もあわせて説明(コープこうべ)

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進に向けて

- 尼崎市 PTA 連合会など市民の協力により、各競技の運営を行っています。地域の人と一緒に取組むことで、尼崎 21 世紀の森づくりが推進できると考えます。

■問い合わせ先

尼崎の森中央緑地パークセンター

〒660-0096 尼崎市扇町 33-4

TEL : 06-6412-1900

FAX : 06-6412-0500

— 取組事例 —

苗木の里親

尼崎信用金庫、株式会社香山組、メック株式会社、日本山村硝子株式会社、株式会社クボタ、日本製鉄株式会社、阪神高速道路株式会社など

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組

環境の回復・創造、美しい風景の創出
既存産業の育成・高度化と新産業の創造

■取組のきっかけ・背景

兵庫県は、尼崎の森中央緑地の苗木育成・植樹を推進するため、苗木の里親制度※に平成 21 年 8 月から取り組んでいます。

※苗木の里親になつていただいた方に尼崎の森中央緑地育苗施設の 1 年生の苗木を預け、約 1 年の間、自宅や企業等で育てていただいたあとに尼崎の森中央緑地にお返しいただくものです。

■取組内容

企業用地の一角に育苗施設を設け、従業員の方々の手で苗木が育てられます。尼崎の森中央緑地に返された苗木は植樹イベントなどで使用されます。



尼崎信用金庫*



日本山村硝子 株式会社



株式会社 香山組

*「苗木の里親」がセットになった定額積立定期預金「どんぐりの木」などの商品企画にも活用されました。

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進

に向けて

- ・企業内に尼崎 21 世紀の森づくりを紹介するコーナーを設置することで、従業員や顧客の皆さんに、本事業の主旨や生物多様性に対する理解を深め、尼崎 21 世紀の森づくりの普及・啓発につながります。

■問い合わせ先

尼崎の森中央緑地パークセンター

〒660-0096 尼崎市扇町 33-4

TEL：06-6412-1900

FAX：06-6412-0500

— 取組事例 —

あまがさき SDGs パートナー

尼崎鉄工団地協同組合など

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組

活力ある都市の再生
多様な主体による推進

■取組のきっかけ・背景

尼崎市は令和 2 年度より、市内の SDGs 達成に向けた取組を推進するため、SDGs 達成に資する取組を行う企業や団体を、「あまがさき SDGs パートナー」として登録しています。

登録した企業等は、SDGs 達成に資する取組を行う企業や団体として、市が対外的な広報・PRを行います。（市 HP 等への掲載、登録書・ステッカーの交付、ロゴマークの使用許可）また、信用保証料補助や新技術・新製品創出支援事業の市制度の上乗せ支援（中小企業登録者のみ対象）を行います。

■取組内容

SDGs 達成に向け、「経済・社会・環境」の 3 側面全てにおいて取り組みます。



経済：ものづくり企業が集積した
産業団地を形成（尼崎鉄工団地
協同組合）

社会：尼みつの採蜜などイベン
ト開催の場として提供

環境：「すき間緑化」を推進し、団
地内に安らぎのある空間を創造

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進 に向けて

- 「あまがさき SDGs パートナー」に加え、尼崎 21 世紀の森づくりに取り組む企業としてホームページ等で周知を行うことにより、企業による SDGs の取組が推進されます。

■問い合わせ先

尼崎市 経済環境局 経済部 地域産業課
〒660-0876 尼崎市竹谷町 2 丁目 183 番地
出屋敷リベル 3 階
TEL：06-6430-9750
FAX：06-6430-7655
E メール：
ama-sangyou@city.amagasaki.hyogo.jp

— 取組事例 —

あま咲きコイン

森構想エリア内のおま咲きコイン加盟店

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組

**活力ある都市の再生
多様な主体による推進**

■取組のきっかけ・背景

あま咲きコインは、尼崎市独自の電子地域通貨で、1 ポイント 1 円として、尼崎市内の加盟店で使えるものです。健康づくりや環境に優しい活動、ボランティア活動など SDGs の達成につながる尼崎市の事業などに参加すると、あま咲きコインがたまります。

■取組内容

尼崎 21 世紀の森構想エリアでおま咲きコインがたまる SDGs の行動です。SDGs 推進サポーターに登録し、おま咲きコインや SDGs を広報する活動を行うことでポイントが付与されます（付与ポイント 500）。



花壇整備や花苗育成活動を通じ、体を動かす
花づくりボランティアに参加



運河を巡る尼崎運河周辺の散策を通じ、
体を動かすキャナルウォークに参加



あま咲き
ホームペジ

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進

に向けて

- ・サポーター登録の前に「SDGs 推進サポーター説明会」へ参加（付与ポイント 300）することで、おま咲きコインや SDGs についてより理解が深まり、尼崎 21 世紀の森における SDGs 達成に向けた取組が推進されます。

■問い合わせ先

尼崎市 経済環境局 経済部 地域産業課

〒660-0876 尼崎市竹谷町 2 丁目 183 番地
出屋敷リベル 3 階

TEL : 06-6430-9750

FAX : 06-6430-7655

E メール：

ama-sangyou@city.amagasaki.hyogo.jp

尼崎21世紀の森づくりへの参画方法

尼崎21世紀の森に関する情報発信



尼崎21世紀の森のパンフレット等を社内に置いていただく、従業員にイベントや活動を案内していただくなど、情報発信にご協力ください。

尼崎の森中央緑地の「森づくり活動」への参加



尼崎の森中央緑地では、タネからみんなで100年かけた森づくりに取組んでいます。毎月森の手入れをする「森づくり定例活動」や野草を育成する活動「野の花 Labo」、植樹する苗木を持ち帰って育てていただく「苗木の里親制度」などがあります。

「森づくり定例活動」、「野の花 Labo」の開催日時、お申込みについては、尼崎21世紀の森ウェブマガジン※のイベントページでご確認ください。

参加方法については、尼崎の森中央緑地に、お問い合わせください。



「森の会議」への参加



森の会議は、尼崎21世紀の森にまつわるさまざまな活動を、生み出し、お互いにつなげて、より魅力的にするための月一回の円卓会議です。申込不要で自由にご参加いただけます。

どんな活動があるのか知りたい、相談したいことがあるなど、尼崎21世紀の森づくりに関心をお持ちいただけましたら、お気軽にお越しください。

[開催日]

毎月第1土曜日 10:00～12:00

[会場]

尼崎の森中央緑地

※会場が異なる場合がありますので、事前に、尼崎21世紀の森ウェブマガジンをご確認ください。



イベントや環境学習プログラム等への協力



尼崎の森中央緑地やキャナルベースでは、市民や企業と協働しながら、様々なイベントや環境学習に取組んでいます。協働の内容も様々です。お気軽にご相談ください。

(年間の主なイベント)



バッタオリンピック
(9月、尼崎森中央緑地)



尼崎ミステリーサークルズ
(11月、尼崎森中央緑地)



オープンキャナルデー
(毎月、水質浄化施設)



キャナルフライデー
(4~5月、9月キャナルベース)

(環境学習)

- ・尼崎の森中央緑地や水質浄化施設などでは、小学校等の環境学習を随時受入れています。



尼崎の森中央緑地
(年間 26 校:令和 3 年度)



水質浄化施設など
(年間約 5 校)



尼崎市立成良中学校による
海や運河での環境学習
(低炭素杯 2019
環境大臣賞【金賞】受賞)

「あま咲きコイン」をためる

健康づくりや環境に優しい活動、ボランティア活動など SDGs の達成につながる行動で、尼崎市の電子地域通貨「あま咲きコイン」がたまります。

尼崎 21世紀の森構想に関連する以下の活動をすると、次のような「あま咲きコイン」のポイントがたまります。

(尼崎 21世紀の森構想に関連する「あま咲きコイン」の対象活動)

事業名	事業概要	付与ポイント	所管課名／連絡先
SDGs 推進 サポーター説明会への参加	説明会に参加し、あま咲きコインや SDGs について理解を深める。	300	尼崎市役所 経済環境局 経済部 地域産業課 TEL : 06-6430-9750
SDGs 推進 サポーターのサポート活動	サポーターに登録し、あま咲きコインや SDGs を広報する活動を行う。	500	
花づくりボランティア体験	花苗育成および花壇整備活動を通じて体を動かす。	5	尼崎市役所 公園計画・21世紀の森担当 TEL : 06-6489-6530
キャナルウォーク	尼崎運河周辺の散策（ウォーキング）を通じ、体を動かす。	5	
ガーデニング体験講座	花苗育成および花壇整備活動を通じて体を動かす。	5	(公財) 尼崎市緑化公園協会 TEL: 06-4950-6187

上記の事業以外の活動でも「あま咲きコイン」はたまります。「あま咲きコイン」のため方や詳細については、尼崎市ホームページをご覧ください。

また、あま咲きコインを活用し、企業独自に、SDGs 行動に対してあま咲きコインを付与することも可能です（「あま咲きコイン発行店制度」）。詳しくは尼崎市地域産業課までお問い合わせください。



お問い合わせ先・施設案内

■各お問い合わせ先

お問い合わせ内容	お問い合わせ先
尼崎21世紀の森づくり全般について	兵庫県阪神南県民センター 尼崎21世紀プロジェクト推進室 TEL: 06-6105-4433
尼崎の森中央緑地での取組について ・森づくり活動 ・森の会議 ・イベントや環境学習	尼崎の森中央緑地パークセンター TEL: 06-6412-1900
キャナルベースでの取組について ・イベントや環境学習	尼崎市役所 公園計画・21世紀の森担当 TEL: 06-6489-6530

■尼崎21世紀森構想エリア内の施設

施設名	施設概要	連絡先
尼崎の森中央緑地	・広大な芝生広場、森、 ・かやぶき民家、 ・パークセンターなど	尼崎の森中央緑地パークセンター TEL: 06-6412-1900
北堀キャナルベース	・水質浄化施設など	兵庫県阪神南県民センター 尼崎21世紀プロジェクト推進室 TEL: 06-6105-4433
元浜緑地	・ロングスライダー、大型遊具 ・水遊び場（夏）など	尼崎市役所 公園維持課 TEL: 06-6489-6531
尼ロック	・展示室	兵庫県阪神南県民センター 尼崎港管理事務所 TEL: 06-6409-1356